

土壤水分計 SM150T

特 徴

- 精度±3%、ローコストで高信頼性
- 温度・塩分濃度の影響が少ない
- 土壤水分と温度の計測が可能
- 電圧出力のため、汎用の計測器に接続可能



内部回路で作られた高周波を中央ロッドより発生させ、周辺2本のロッドに受信させた土壤のインピーダンスの差によって生じる干渉反射波の振幅差を電圧として出力し、誘電率を計測しています (Delta-T 社独自の ADR 法)。TDR 式と比較して、温度依存や塩分濃度の影響が非常に少ないため、化学肥料や農薬を使用している土壤にも対応可能です。電源は、外部 DC 電源を供給するだけで、規定電圧が出力しますので、直接データロガー等に入力が可能です。

仕 様

土壤水分計 SM150T	
測定精度	土壤水分：±3.0% (0~70%にて) 温度：±0.5°C (0~40°C)
出力	土壤水分：0~1V (含水率 0~0.6m ³ /m ³)
塩分特性	±5% (0~60%・100~1000mS/m ³ にて)
電源・電流	DC5~14V ・ 最大 18mA
使用温度範囲	0~60°C
防水性	IP68 相当
寸法・重量	φ40×143L(mm) ロッド長 51mm ・ 約 100 g
出荷時指定	ケーブル長：標準 5m 中継ケーブルにて延長可能 (全長：10、15、30m) 例： <u>SM150</u> - <u>L10</u> 型名 全ケーブル長 10m

Cat.No.21070602FP

【関連製品】

ハンディー型土壤水分計 SM150-KIT

セット内容：SM150T 本体・表示器 HH150・
1.5m ケーブル・専用ケース・乾電池

